



## 新年あけましておめでとうございます。

「滄海桑田」 大きなパラダイムシフトで社会が、変貌する2026年。2000年前の自然、人々の営みに思いをさせ、さらにこれから先 2000 年後の未来をイメージするこ

とができるでしょうか。ヒト自身が変わらなければならぬ今、時の過行くスピードにこころも身体も驚きを隠せないこの時、スピードに負けないだけの意志と体力、自己

変容が問われています。私たち WACNET. グループは、昨年より特に東三河を意識する行動を起こしつつあります。それが、WACNET. 5.0 であり、この地域のリーダーづくりで

今年も地域で暮らすみなさまのため、精一杯取り組みたいと思います。

あり、ウェルビーイングを柱とする地域づくりであります。ここしばらくは、1 年が過去で云えば 10 年に当たるスピードで世の中が動く時代を迎えていることに感謝して、

逆境を逆にバネにして、私自身もスタッフもメンバーも地域の方も巻き込んで、未来の東三河、日本づくりにあたりたいと考えます。

## 3 年目を迎えた みんなでつくろう“まちづくり”

### 「豊橋・東三河まちづくりデザイン会議」が加速する！

今年最初のまちづくりデザイン会議は豊橋市で一般急性期医療と健診センター・予防医療に特徴のある光生会病院の市川理事長が登壇します。第 19 回 1 月 10 日

(土) ゲストスピーチ 市川 朝洋 (医療法人 光生会 理事長) テーマ「人生に明日を！いつまでも健やかに人生を生きて欲しい！」「医療法人光生会がめざす地域

づくりの現状と未来」豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市を含む東三河南部医療圏の未来について語ります。続いて第 10 回 1 月 29 日(木) は昨年休止しましたが

ストスピーチ伊藤 篤哉 (前豊橋市議会議長) を予定します。テーマ「フーディビジネスが仕掛けるにぎわいづくりⅡ」「スローフードを生かした中心市街地活性化策！ みんなで方法を考えてみよう！」(2025.4.19 分)。

第 20 回 2 月 20 日(金) ゲストスピーチ 白井 紀充 (南栄町協議会 理事副代表) テーマ「南栄エスニア計画 Vol1」-地域コミュニティ南栄協議会の仕組みと技術の活用方法は、福祉目線で応用可能か？

今できることを考える！対象 東三河で働く、居住する方なら誰でも可会場 WAC アグリカフェ 期間 13 時 30 分～16 時定員 40 名(事前予約要)参加費 2,000 円 会員 1,000 円

## 人財を育てる！地域づくりはひとつづくりから…

### 東三河のひとつづくり NEW 吉田志塾、こども志向塾

■吉田志塾入門短期 1 か月コース 毎月開塾 全日 6 日/月 対象 学生&30 才未満 会場 WAC ビル研修室 参加費 120,000 円 定員 10 名

■吉田志塾令和 8 年 II 期生 4 月開塾 対象 全日 12 日/年 会場 WAC ビル研修室 参加費 入会金 20,000 円 初年度 200,000 円 定員 15 名

■こども志向塾 毎月第 2 土曜日 9:30～11:00 対象 9 才～15 才 無料 ※詳細については専用リーフレットをご覧ください。

## めざそう自己研鑽スキルアップ

### NEW 医療福祉専門職リーダー研修

■福祉専門職リーダー 育成研修・意見交換会 毎月第 3 土曜日 10:00～12:00 1 月 17 日(土) 対象 サビ管・児発管 2 月 21 日(土) 対象 福祉支援専門員 定員最低 8 名

■コミュニティナース 倫理研修会 1 月 10 日(土) 9:30～12:00 対象 看護師 2 月 11 日(水) 9:30～12:00 対象 介護専門職&一般市民 定員最低 8 名

## プロの意見交換会

■医療・福祉関係者のための意見交換会 1 月 15 日(木) 13:30～15:30 ■農業関係者のための意見交換会 1 月 20 日(火)

13:30～15:30 ※共通事項 会場 WAC アグリカフェ又は多目的室 参加費 1,000 円(ドリンク付) ※詳細については専用リーフレットをご覧ください。

## WAC 市民講座

### ポジティブ前向きに生きる！

■輝け未来セミナー 偶数月第 3 火曜日 対象 障がい者、高齢者 セミナー 14:00～15:30 相談会 15:30～17:00 参加無料

■前向き終活セミナー 奇数月第 3 火曜日 対象 終活向高齢者 セミナー 9:00～10:30 相談会 参加無料 ※詳細については専用リーフレットをご覧ください。

## 問合せ先

WACNET イベント担当  
✉ wac-net@hotmail.co.jp  
TEL 0532-52-4315  
FAX 0532-56-0702  
タイトル、日時、氏名、住所、連絡先携帯メール、参加動機明記の上お申し込みください。

## コラム

VOL. 83

### 「資本家から市民へウェルビーイングが地域を変えていく！」

空の果てに北斗七星は輝く。早朝の風が名もない樹々に、雑草に命の声で語りかける。海のかなた遠く光る灯火。波頭をたて幾重にも留まることを知らない波の数、大海原のめざめ。ライトブルーの空はシルクスクリーンに

映え、やがて大空に雲たちの造形を創っていく。2026 年これからの地域コミュニティについて考えてみたい。私たちは、現在の経済を優先させる金融資本主義から市民生活、個人を優先させる共生志本主

義にシフトチェンジすることを前提としたい。東三河の将来人口 100 万人と想定してみると、狭域コミュニティは、立地の条件などを考慮して家族で 100 世帯から 300 世帯、人口規模では一つの単位は 1,200 人をめ

ざす。但し、立地地形を考慮した場合最低 200 人～最大 1200 人と推定する。中域コミュニティブロック圏は人口規模 1 万人とし、広域コミュニティは、現在の行政区分をそのまま世襲してまずは進むこととする。

つながる狭域コミュニティを形成するには、リーダー育成が欠かせない。将来にわたり狭域コミュニティを支えるトップリーダー 1,000 人、中域コミュニティを支えるコーディネーター 100 人さらに、医療福祉を知り会

話能力が高いコミュニティナースも 1,000 人規模必要となる。狭域コミュニティを支える推進スタッフには、その地域を代表する地域で世代を超えて活動続ける経営者 1 名以上、自治会及び民生委員から 1

名、福祉医療関係者から 1 名以上、IT 技術者等 1 名、さらに行政職員や現役学生など今後の地域づくりを継承していく世代など含めて 5 名～7 名の推進プロジェクトチームを組織する。当初、1 年はモデル的

に、3～5 程度の実際の狭域コミュニティのパイロット事業に着手する。メンバーの人選から始まり、地域資源の見直し、動態調査、人口職業年齢分析、モデル企画をプレゼンテーションできるまでを想定する。

ここで大切なのは、行政職員との関わりであろう。将来、彼らは今のままでは、ひとが介在しなければならぬ福祉・医療・行政窓口等業務に一気に配属しなければならぬ状況にある。それも 10 年以内のスピード感であ

る。どのくらいの規模でと問われれば、結果としては 1/5、清掃業務+福祉・医療・行政窓口等業務に残る人材を除いて約 60%が路頭に迷う計算となる。ここでは、行政内で補助金を活用しての臨時雇用も終焉していること

だろう。この内、1,000 人は本人の生き方のミッションに従い、この地域で起業することをお勧めしたい。残り 2,000 人は、今回のモデルに行政から出向して、10 年間を通して地域コミュニティ事業に参加

し、地域の活性化に寄してもらいたい。同時に、ご自分の能力を最大限に生かすことが、行政マンとしてのミッションであり、この地域を受け継いでいく人々の末裔としての役割であることを理解して頂きたい。

また、中核市豊橋市に期待したいことがある。私の予測が誤りであっても、今回生まれた余剰資金は、こどもたちの未来のために使って欲しい。私たちは、地域コミュニティの再生をめざしているが、本格的にコミュ

ニティができるまでにまだかなりの時間が必要となる。それまでに、こどもを生みやすい環境、地域でベビーシッターを無料で利用できる環境を地域の女性を働き手として整えてほしい。さらに、6 才までの子どもたちを対象

人々の日常が平和で安定してささやかであっても幸福を感じられる。心身ともに健康で、精神的・社会的に満たされ人生に幸福感や生きがいを感じる良好な状態で「単に病気でない」という状態を超えた、総合的な幸福の概

念をいう。ウェルビーイングの要素には、①身体的健康:病気でないだけでなく、体が良好に機能している。②精神的健康:ポジティブな感情、ストレスの対処能力、自己肯定感。③社会的つながり:家族や友

人、地域社会との良好な関係性、他者への貢献。④生きがい・自己実現:人生の意義を見出し、目標に向かって努力する充実感。があげられる。世界は 1945 年世界保健機構(WHO)憲章の健康の定義として「健康と

は、病気ではないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にもそして社会的にも、すべてが良好い状態にあること」を発信、2015 年には、国際社会の共通目標 SDGs (持続可能な開発目標)「誰一人取り残

さない社会のための 17 目標の 1 指標として」。2030 年からは SWGs (Sustainable Well-being Goals)「みんなが持続可能なウェルビーイングの状態をめざす」をスタートさせる。これから社会でウェル

## コトを起こす すべての人々へ！

### 豊橋・東三河の革新！みんなのしあわせ！

### つながる 出会いのプラットフォーム！

個人が、法人が、社会起業家が、新起業家が、若者が、女性が、障がい者が、高齢者が、ダイバーシティ インクルージョン つながる！！

WACNET. Society5.0 & Community

## 新規会員 募集中

Society5.0 & Community

# WACNET.

医療 × 福祉 × 農業 × 芸術



ワーキング席予約可 個室会議室優先的に予約できます

お問合せは  
0532-52-4315  
WACNET.Society5.0 事務局 加藤  
メール m.kato@wacnet.jp  
https://wacnet.jp/society5.0  
〒440-0823 愛知県豊橋市南瓦町 46 瓦ビル  
WACNET.Society5.0



WACNET. 5.0 HP

## 安全安心な自然食ランチをお楽しみ下さい

予約制

健康の泉 水素水 無料提供 ※ボトル1000円/本 初回のみ必要となります！



MENU	価格(税込)
・コーヒー (HOT・ICE)	500 円
・ティー (HOT・ICE)	500 円
・ソフトドリンク (オレンジ・リンゴ等)	600 円
・ハーブティー (HOT・ICE)	600 円
・カレーランチ (ドリンク付)	1500 円

# wac agricafe

〒440-0823 豊橋市南瓦町 14-1 TEL 0532-52-4315

とした、ベーシックインカム環境づくりを実現してほしいものである。二つ目は、私どもが、取り組むまちづくりデザイン会議から生まれた議題について、採択された場合、予算実行を踏まえて、議員をリーダーに、市民参

加型のプロジェクトチームを作り、より良い長期プランに変えていく欲しいものである。

さて、それを活かしていくツールがウェルビーイングなのである。ウェルビーイングを日本語に訳せば「穏やかな日常」。

ビーイングを実現するための市民としては、仕事、所得、住居、ワークライフバランス、教育、安全、生活満足度、健康、環境、コミュニティにむけた市民参画や意思決定が問われる。そこには、人間らしく生きるために、多様な価

値観を考慮して、市民自らが具体的な課題解決活動を試行する。目的意識をもち、社会を作り変えていく行動が必要となる。これからの市民ひとりひとりの、自由な発想と変化に期待したい。加藤政実